

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

2030年における、持続可能な社会の実現に向けて本法人のビジョンでもある「この町には安心して生活(すむ)ことができる」をステークホルダー全てが実感できる経営ならびに取り組みを行っていく。また、社会福祉法人・高齢介護を専門とする企業としてご入居者・ご利用者の「私たちの住んだ町、地域を無くさないで」「昔の活気のある天明地域にしてほしい」願い・想いに応える為の社会活動を行う。その為の具体的な手法として、「協働」をテーマとした業種横断の協力体制づくり・農業漁業の活性化・少子化問題への対応に取り組んでいく。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	電気機器の使用法について不要な使用による電力・コストの削減を行う。	電力使用量・コスト 3%の削減 (2023年度比)
☒ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	前期にて、交換できなかった残りの重油燃料型の冷温水機の電力型への切り替えを行い温室効果ガス排出・燃料費の削減を行う。	温室効果ガス排出・燃料費 5%の削減 (2023年度比)
☒ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	地域横断の協力体制の構築に向けた団体会議については、コロナ過の為集まることが叶わず前期において実施できなかったため、引き続き今期において取り組む。	集落活性化の為の地域横断の 団体会議の開催

<パートナーシップ>

--

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☒ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	電力について全館LED照明に切り替えを行い、また電力消費が高くなる時期においては全館集中のデマンドにて省エネを図り、エアコン等の機器の効率活用を行った。電力使用量の低下によるコスト削減も行った。	2021年度 電力使用量・コストを2023年度までで5%削減	2023年度5%削減 (2021年度比)
☒ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	令和3年度中に、重油燃料の冷温水機を、電力型に切り替え、温室効果ガスの排出抑制を行った。	2021年度 温室効果ガスの排出・燃料費を2023年度までに10%削減	2023年度10%削減 (2021年度比)
☒ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	地域横断の会議については、コロナ過で実施することが出来なかった。	2021年度ー2023年度 年2回開催	開催できなかった。

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。